



地域運営学校 「学ぶ・鍛える・思いやる」

自主の庭

八王子市立城山中学校 学校だより

令和7年5月 第2号

令和7年度八王子市立城山中学校学校経営計画

校長 田野倉 教泰

I 教育目標を達成するための基本方針

(1) 確かな学力を育成する⇒学習指導要領に基づく授業の構造化と授業改善

- ① 「授業の構造化」を定着させる
 - ア 「本時のねらい」を授業中掲示する
 - イ 「学習の流れ」を授業中掲示する
 - ウ 「本時のまとめ」で個々が達成状況を把握する

② 諸調査の結果分析に基づいた授業改善計画

④ ICT機器の活用

- ア 学習活動における活用場面を増やす

⑤ 学習習慣の確立

- イ 定期考査前・長期休業中等における補習の実施
- ウ 自主学習に取り組むための環境整備

(2) 豊かな心を育成する⇒人権感覚・規範意識、多様性・合意形成を醸成

① 組織的・計画的な人権教育の推進

- ア 道徳科を要にした道徳教育の充実
- イ 講師招聘による人権教室を受けた人権作文や福祉意見作文の取組

② 規範意識の醸成

- ア 道徳科を要にした道徳教育の充実
- イ 生徒会活動の活性化を視点に置いた、自立を図る生徒指導体制の充実
 - α 「生活の決まり改定」
 - β 生徒会が主体となる企画の実施

- エ Q-Uの分析と結果に基づいた学級活動（ルールとコミュニケーション）の展開

(3) 健やかな体を育成する⇒望ましい生活習慣の確立

(4) 不登校対策を充実させる⇒すべての生徒の社会的自立とウェルビーイング

- ① 週1回実施する不登校対策委員会を中心に学校として可能な組織対応を進める
- ② 登校支援教室（マルベリー教室）の活動を充実する

(5) いじめを許さない態度を養う⇒法や市の方針に基づいたいじめ総合対策の推進

- ① 週1回実施するいじめ防止対策委員会を中心に学校として可能な組織対応を進める
- ③ 定期的に実態把握を行い必要な対応をとる

(6) 特別支援教育を充実させる⇒一人ひとりの教育的ニーズに応じる

- ① 週1回実施する特別支援教育推進委員会を中心に学校として可能な組織対応を進める
- ② 教育活動のユニバーサルデザイン化を進める

(7) 城山小学校との小中一貫教育を一層充実させる

① 教育課程届における共通事項

- ア 「義務教育修了段階において育成すべき生徒像」
- イ 「9年間で育てたい児童・生徒像」

③ 合同活動の実施

- ア 城山中学校と城山小学校の職員による共通理解研修（年3回）
- イ 小中合同クリーン活動（中学校第2学年と小学校第1学年、3月）
- ウ 城山中学校教員による授業体験（小学校第6学年、2月）
- エ 青少対主催城山フェスティバルへの参加（中学校第1学年）

(8) 教育活動の充実を進める

- ③ 「部活動改革」の方針に基づき、分野・活動目的等に応じた部活動を実施する

※本計画は学校HPに記載しておりますが、その中でも力を入れていく項目を抜粋しました。
そのため、数字が抜けてしまっているように見える箇所もあります。

特別支援教育

週に一回、コーディネーターを中心にスクールカウンセラーや専門員を含めた校内委員会を開催し、個々への対応や学校としての対応について検討をしています。

特別支援教室（ステップ）では、個々の特性に応じ、学習や生活上における困難さの改善・克服に向けて必要な活動に取り組みます。そして、今年度は週に2回、拠点校から教員が巡回指導のために来校します。

不登校対策

週に一回、コーディネーターを中心に校内委員会を開催し、個々への対応や学校としての対応について検討をしています。

ところで、昨年度のある日、職員室で特別支援教室には「ステップ」という名称があるように、登校支援教室にも何か名前を付けようという話が出ました。そして、教員間でいくつか案を出した結果、「マルベリー教室」に決まりました。マルベリーとは「桑の実」のことで、ちょうどこの時期、実をつけ始めたところでしょうか。

また、今年度は登校支援員2名と不登校対策巡回教員1名によって運営されることになりました。

いじめ防止対策

週に一回、コーディネーターを中心に校内委員会を開催し、個々への対応や学校としての対応について検討をしています。

本校では月に1回、学校生活に関するアンケートを実施しています。そして、質問項目には人間関係に関わるものもあり、気になる回答があればすぐに対応をする仕組みが出来上がっています。また、学校対応は、校内委員会を核にして組織的に対応をするようにしています。

なお、学校HPに「子ども見守りシート」もありますので、必要に応じて御活用ください。

第1学年校外学習（4月21日）

中学校での新しい生活を送るにあたり、「チームビルディング」を目的にした学習です。

グリーンタウンの東端に「わくわくビレッジ」という宿泊も可能な体験型学習施設があり、そこで半日、トレーナーと一緒にプロジェクトアドヴェンチャーを体験してきました。

第3学年校外学習（5月1日）

3年生は最上学年として班活動の「ブラッシュアップ」を図るため、立川を中心とした各施設を訪問する学習に取り組みました。最上級生の自覚なのでしょうか、ほんの数か月前とは違った頼もしい表情をしていました。

第1学年アンガーマネジメント講座（5月22日）

いじめ防止の一環として八王子市内の全中学校第1学年を対象にした取組です。「怒りを抑制する」というよりは、「感情がどのように生まれてくるのか」を理解して自身の感情を認識することをとおして、感情に適切に対応する方法を身に付けるものです。それによって、より望ましい人間関係を構築することを目的にしています。さらに、自身や他者への尊重が育まれることで、前向きな学級・学校づくりにつながっていくものです。

土曜公開（4月26日）

御来校ありがとうございました。特に第1学年は新調した標準服でありましたが、少し大人びて見えたのではないのでしょうか。

また、この日は「元ハマルシェ」開催日であり、午後に吹奏楽部が演奏を披露しました。

